

日本の海中技術の展開 第三期から第四期へ

東京大学生産技術研究所
海中工学研究センター

センター長、教授 浦 環

素晴らしい成果が
着々と上がっている大型プロジェクト

- 掘削船「ちきゅう」
- 三次元物理探査船「資源」
- 大陸棚延伸
- 自律型海中ロボットによる熱水鉱床探索
- 海底ケーブルネットワーク

しかし
日本の海中技術の基礎は脆弱

大学の工学系研究者・学生を巻き込んだ
研究開発プログラムの推進が不可欠

CHIKYU HAKKEN | ちきゅう - Windows Internet Explorer

http://www.jamstec.go.jp/chikyuu/jp/CHIKYU/index.html

Norton セキュリティ対策

CHIKYU HAKKEN | ちきゅう

「ちきゅう」情報発見サイト

地球発見 CHIKYU HAKKEN EARTH DISCOVERY

ENGLISH | サイトマップ | お問い合わせ先

HOME ちきゅう 研究航海 CDEX ご利用ガイド

ホーム > ちきゅう

地球・生命について新しい科学の歴史が始まる——
ちきゅう しんぶ たん さ せん
地球深部探査船「ちきゅう」

現在のちきゅう

「ちきゅう」はインドアに
いるのか？

ちきゅうデータ

「ちきゅう」の主要目
をご紹介します

ちきゅうの科学技術

掘削から科学分析ま
詳しくご紹介します

ちきゅうツアー

「ちきゅう」は、人類史上初めてマントルや巨大
地震発生域への大深度掘削を可能にする世界初の
ライザー式科学掘削船です。「ちきゅう」は、統
合国際掘削計画（IODP）の主力船として地球探査
を行っています。

地球が水と生命に恵まれたオアシスであることを
我々は既に知っています。しかし、過去46億年の
地球の歴史で繰り返されてきた、隕石衝突、地震、火山噴火、津波、異常気候の発生
は、地球上の生命に多大な影響を及ぼしてきました。

過去の気候変動、生物の活動、地殻変動の経緯をリアルに物語る痕跡を地球はその内部
に記憶しています。「ちきゅう」は、巨大地震発生のしくみ、将来の地球規模の環境
変動、生命の起源、新しい海底資源の解明など、人類の未来を開く様々な成果をあげ
ることを目指しています。

巨大地震発生の謎を解く

インターネット 100% 3

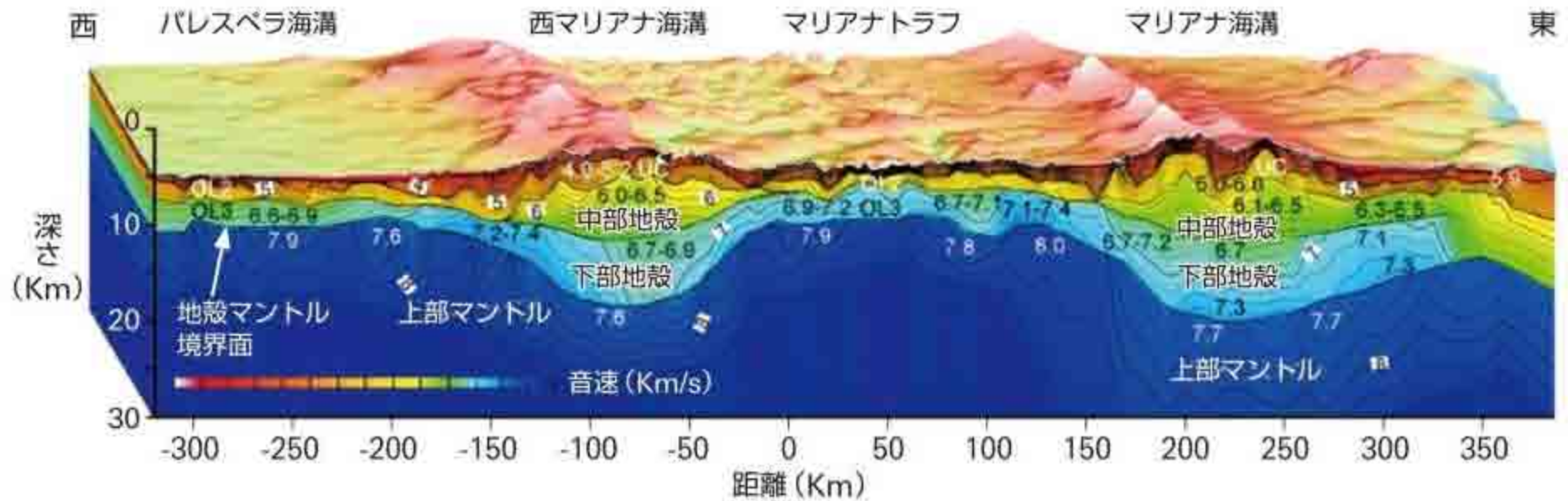
三次元物理探查船

「資源」:

Ramform Victory (PGS)



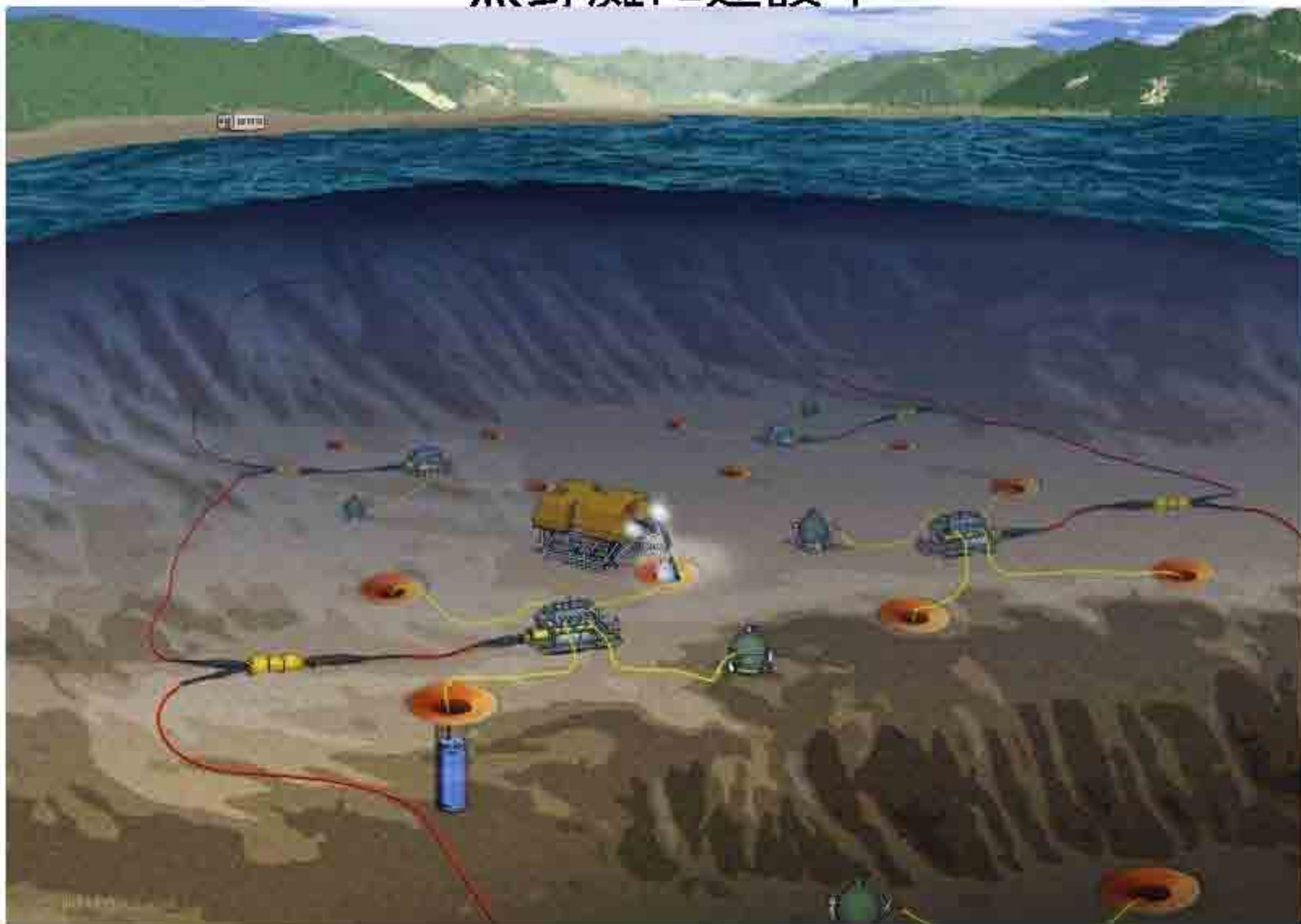
大陸棚延伸申請のための調査



JAMSTEC提供

海底ケーブルネットワーク

熊野灘に建設中



JAMSTEC提供

海洋基本計画素案(第2回参与会議資料)

3 科学的知見の充実

海洋は、依然として人類にとって未解明の領域が多く、地球環境問題等の全地球規模での問題や、巨大海溝型地震への対応、エネルギー資源の安定確保の問題等、海洋調査と海洋科学技術が大きな役割を果たさなければならない状況に直面している。また、安全・安心社会に関わる海洋・地球関連技術、深海底観測調査技術は、欧米と比較しても研究水準は高く、波及効果が大きいとされている。これらを踏まえ、我が国の海洋に係る科学技術力を駆使し、様々な課題に対して人類の英知を創出し世界に貢献し、豊かな海洋資源や海洋空間の持続的利活用を行い、安全・安心な国民生活の実現を図る観点から、海洋に関する科学的知見の充実を図ることが重要である。